加東市新型コロナワクチン情報

3回目の接種の準備を進めています

新型コロナワクチンの3回目の接種について、国から方針が示されました。これに基づき、市においても準備を進めており、11月17日時点で下記のとおり接種を予定しています。ただし、国の方針が変更になる場合があります。詳細が決定しましたら、市ホームページ等でお知らせします。

対象者　新型コロナワクチン接種を2回受けた18歳以上の方

接種時期　2回目の接種を受けた日から原則8か月以後

使用するワクチン　ファイザー社製ワクチン、およびモデルナ社製ワクチン
※1・2回目に受けたワクチンの種類にかかわらず、どちらでも接種可能です。
※モデルナ社製ワクチンは、薬事承認がされ次第、接種可能になります。

接種券

2回目の接種日時点で加東市に住民登録がある方【申請不要】
2回目の接種日から8か月頃にお送りします。

2回目の接種日時点で加東市に住民登録がない方【申請必要】
市で接種履歴を把握できないため、**申請が必要**です。
※申請方法や申請時期が決定しましたら、市ホームページ等でお知らせします。

1・2回目の接種予約はお早目に

未接種の方、または2回目の接種が未完了の方

新規予約が落ち着いてきたことから、ワクチンの廃棄を防止するため、現在、1・2回目の予約枠の規模を縮小しています。接種を希望される方は、早めにご予約ください。

【市内接種場所について】

□**12月17日㈮まで**の接種**(1回目)**は、**市内個別医療機関**に限ります。
※12月18日㈯から令和4年1月7日㈮までは、2回目の接種の期間となります。

□**令和4年1月8日㈯以降**の接種は、**加東市民病院**に限ります。

詳細については、市ホームページ等でお知らせします。接種を希望される方は、ご確認ください。

モデルナ社製ワクチンで1回目の接種を受け、2回目の接種が未完了の方

兵庫県新型コロナワクチン大規模接種会場(阪神地域)で2回目の接種を受けることができます。市が発行した接種券をお手元に用意し、兵庫県ワクチン大規模接種コールセンターに電話で予約してください。

兵庫県ワクチン大規模接種コールセンター
☎ 078-360-0101　**受付時間**　9時～18時(土曜日、日曜日、祝日を含む)

10代・20代の男性において、モデルナ社製のワクチンよりもファイザー社製のワクチンの方が、心筋炎・心膜炎が疑われた事例の報告頻度が低いことが確認されています。**2回目の接種**を、本人、またはその保護者が希望する場合は、モデルナ社製のワクチンに限らず、ファイザー社製ワクチンの接種を受けることもできます。ファイザー社製ワクチンの接種を希望される場合は、**加東市新型コロナワクチンコールセンター**にご相談ください。

加東市新型コロナワクチンコールセンター

☎0570-050-099(ナビダイヤル)
9時～17時(土曜日、日曜日、祝日を除く)
※ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、
☎43-0077にお電話ください。

Web予約システムについて

12月1日は「世界エイズデー」
～Living Together 私に今できること～

「HIV」「エイズ」のこと、知っていますか？　「HIV」と「エイズ」は同じではありません！

◎HIVってなに？

(ヒト)　(免疫不全)　(ウイルス)
「**H**uman　**I**mmunodeficiency　**V**irus」
の頭文字を取って付けられたウイルスの名前です。

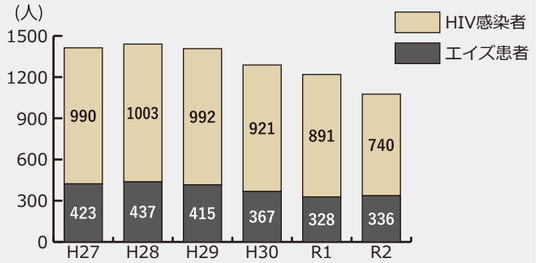
◎エイズ(AIDS)ってなに？

(後天性)　(免疫)　(不全)　(症候群)
「**A**cquired　**I**mmune　**D**eficiency　**S**yndrome」
の頭文字で、HIVに感染することで発症する病気の名前です。

※HIVに感染しても、すぐにエイズを発症するわけではありません。
※HIVに感染することで、病気から体を守っている免疫力を破壊し、健康なときには何ともなかった細菌やウイルス、カビ等に抵抗できなくなり、重い病気にかかりやすくなってしまいます。

日本の状況は？

全国の新規HIV感染者、およびエイズ患者の推移



感染源は？

HIVに感染している方の血液、精液、膣分泌液に多く含まれています。

新規感染者の感染経路は、性的接触によるものが7割以上で、中でも、男性同士の性的接触による感染が多いです。

「性感染症」と「HIV」

性感染症に感染していると、粘膜が炎症を起こした状態となり、皮膚や粘膜の抵抗力が落ちるため、HIVに感染しやすくなります。

【主な性感染症】
・梅毒　・性器クラミジア感染症　・膣トリコモナス症　・B型肝炎
・淋菌感染症　・性器ヘルペス感染症　・尖圭コンジローマ

感染を予防するには？

一度の性的接触での感染も報告されており、感染の危険性は誰にでもあります。
予防には、コンドームが有効です。正しく使用しましょう。

検査を受けよう！

HIVに感染しても早期に発見し、早期に治療を開始・継続することで、エイズの発症を防ぎ、今までと同じように社会生活を送ることが期待できます。
しかし、通常HIVに感染しても10年くらいは無症状で感染していることに気付かないことが多いのです。
HIVに感染しているかどうかを知るための唯一の方法が「HIV抗体検査」を受けることです。感染が心配と思ったときは検査を受けましょう。
なお、加東健康福祉事務所では、HIV抗体検査を匿名、無料で受けることができ、HIV抗体検査以外にも、肝炎検査、梅毒検査も匿名、無料で受けることができます。
ただし、1日に検査ができる人数が限られているため**事前に健康管理課に電話で予約してください。**

検査実施日時	注　意　事　項
【曜日】毎月第1・第3の木曜日 **【時間】13時30分～14時10分**	■感染の有無がわからない期間(ウインドウ期)があります。HIV検査は、感染を疑う機会から3か月経過してから検査を受けましょう。 ■HIV検査は、検査当日に結果が分かりますが、100人に1人の割合で確認検査が必要になる場合があります。その場合、結果が分かるのは後日になります。 ■肝炎検査の結果が分かるのは、2～3週間後になります。